

## <学校を渡航前に決定 VS 現地で決定のメリットとデメリットについて>

ワーキングホリデーや半年未満の短期留学でカナダ渡航する場合、学校は渡航後現地で見学をしてから決めることが可能です。実際に目で見ることによってより納得して学校に通うことができ安心な部分もあるかもしれません。

学校をあらかじめ決定してからご渡航される場合と現地で決定をされる場合のそれぞれのメリットとデメリットは以下のようなものが挙げられるといえます。（これまでに実際にご体験された方からのコメントなどをもとにしてまとめたものになります）

### ■日本での学校決定・お申し込み

#### <<メリット>>

- 到着後翌週月曜からすぐに学校生活をスタートできるので、時間を無駄にすることがない
- 学校から事前に入学許可証受け取った状態で 入国できるので、入国審査がスムーズ
- 通う学校が決まっているという安心感があり、 渡航準備に集中できる
- 渡航後数日以内に学校スタートがきたので、入学後学校のアクティビティーに早速参加でき友達もできる
- 既に学費を日本で納めていたので、渡航時に大金を持ち運びなくて済んだ、海外送金の時間が省けるなど。

#### <<デメリット>>

- 学校の雰囲気や、想像していたものと違うと感ずることがある
- 聞いていた学校情報（国際色など）と実際の状況が少し異なるなど。

### ■現地で決定して申し込みする場合

#### <<メリット>>

- 自分の目で実際に見て決められるので納得の上決めることができる
- 様々な学校を見ることができる
- 無料でレッスンを受けられるなど。

#### <<デメリット>>

- 色々な学校のクラスに日替わりで入るので、渡航してすぐの何も分からない状態で精神的・体力的に疲れる
- 学校入校日のスケジュールにより、入学まで数日～数週間待つ場合がある  
（学校によっては 4 週間/2 週間に一度の入校日）
- トライアルは基本的に火・水・木曜日のみ受付という学校が多く、週のうち 4 日間はすることがなくて学校が始まるまでかなりの時間を持て余す
- 体験レッスンを受けたクラスが必ずしも入学後に振り分けられるクラスとは限らないので、ギャップを感じる
- 人気校ではトライアルを受けられない場合もある
- 夏・冬の繁忙期には、満席のために希望校に入校できない場合がある
- カナダ滞在の貴重な期間が、体験授業で消化されてしまうなど。

渡航後早い段階で学校を開始できていれば、最初から友達も作りやすく、英語の勉強にも集中できるでしょう。こういった理由から私共ではできるだけ学校は渡航前に決めてしまわれるスタイルをお勧めしております。ただ、やはりどうしても現地で実際に見学をされてから決められたい、ということであればご渡航前に少なくとも候補の学校を2〜3校くらいまでに絞ってからいっしょの事をお勧めいたします。East-Westでは、現地ご渡航後スムーズに学校見学を行っていただけるよう、学校への予約手配を承っております。是非ともお気軽にご相談くださいませ。

#### 【学校を現地で決める際の注意点】

学校を現地で決める際には、学校を決めて直ぐに入学するためにも 学費の支払いが間に合うようにあらかじめおおよその学費分の資金を日本からお持ちいただくようお願いしております。

クレジットカードや国際キャッシュカードによるお支払いは、制限や手数料などの不都合が生じることがございますので極力避けていただくようお願いしております。各候補校の学費お見積もりはあらかじめお気軽にお問合せください。

\*East-Westでは現地ご到着後直ぐに口座開設ができるよう、あらかじめ現地銀行支店への予約手配をいたしておりますので、日本からお持ちになった資金は直ぐにそのままご自身の口座への預け入れをしていただければ安心です。